



一般社団法人 日本病理学会  
〒101-0041  
東京都千代田区神田須田町2-17  
神田 IN ビル 6 階  
TEL: 03-6206-9070  
FAX: 03-6206-9077  
E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp  
http://pathology.or.jp

一般社団法人日本病理学会

第 422 号

令和 5 年 (2023 年) 6 月刊

## 1. 「演題応募における倫理的手続きに関する指針」について

令和 5 年 3 月 28 日付で「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」が一部改正となりました。

参照 HP

<https://pathology.or.jp/news/whats/post-20230117.html>

これを受けまして、本指針につきましても、改正指針に適合させた形で 4 月 14 日付で改訂となりましたのでご確認下さい。改正点につきましては改正指針の施行通知に記載されている内容となりますが、本指針の演題応募における倫理的手続きに関わる確認フローチャートには変更ありません。

尚、本指針は第 113 回名古屋総会演題登録時（令和 5 年秋頃を予定）より適用となりますので、ご留意のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 5 月 19 日

日本病理学会理事長 小田義直  
担当拡大常任理事 豊國伸哉  
倫理委員会委員長 古川 徹

演題応募における倫理的手続きに関する指針及び関係資料

1. 日本病理学会学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針（令和 5 年 4 月 14 日改訂）

<https://pathology.or.jp/side/pdf/endai-guidelines.pdf>

2. 日本病理学会演題応募カテゴリー分類

<https://pathology.or.jp/side/pdf/endai-guidelines2.pdf>

3. 日本病理学会演題応募倫理手続きチェックリスト

<https://pathology.or.jp/side/pdf/endai-guidelines3.pdf>

4. 日本病理学会演題応募フローチャート

<https://pathology.or.jp/side/pdf/endai-guidelines4.pdf>

5. 日本病理学会演題応募倫理指針 Q&A

<https://pathology.or.jp/side/pdf/endai-guidelines5.pdf>

以上

令和 5 年 4 月 14 日一部改訂 5 月 19 日 HP 掲載

令和 4 年 11 月 16 日制定 12 月 1 日 HP 掲載

参照 HP: <https://pathology.or.jp/side/endai-guidelines.html>

## 2. 第 19 回日本病理学会カンファレンスについて

標記カンファレンスの申込受付を開始いたしました。

日 程: 2023 年 8 月 4 日(金)17:00 ~ 6 日(日) 11:00

(2泊3日)

会 場: グリーンピア函館大沼

世話人: 鳥越俊彦 (札幌医科大学)

詳細は下記 HP よりご確認ください。

<https://jspc2023.com/>

## 3. 第 114 回 (令和 7 年度) 総会における宿題報告担当者の募集と宿題報告担当候補者の推薦について

### ① 第 114 回 (令和 7 年度) 総会における宿題報告担当者の募集について (公募)

標記の件、下記の要領にてご応募をお願いいたします。尚、担当者には「日本病理学賞」が授与されます。

宿題報告 (日本病理学賞) とは: 日本病理学賞は、病理学領域における特定の課題について卓越した業績を挙げていると判断された会員が、その課題の業績を日本病理学会総会において報告し、もって会員の病理に関する学術、医療の振興とその普及に資することを企図して設けられた宿題報告の担当者に授与されます。

宿題報告は 1911 年開催の第 1 回総会から行われ 100 年以上の歴史があります。

宿題報告の内容は、以下の要件を満たすものとする。

- (1) 国内外の評価のある業績であること。
- (2) 断片としての学術情報ではなく、体系として受け取れる内容であること。
- (3) 演者の示す問題把握のしかた、課題の解決法、学問観などが会員にとって大いに資するものであること。

尚、Pathology International へ総説を投稿すること

- 1) 応募資格: 日本病理学会学術評議員 (ただし昭和 34 年 4 月 1 日以降生まれの者)
- 2) 募集人員: 3 名以内
- 3) 提出書類:

※応募書類は以下を PDF 化した電子媒体 (すべての書類をひとつの PDF ファイルとしてつなげたもの) にて提出していただくことになりました。

- (1) 宿題報告応募用紙  
所定の書式に、応募者名、演題名、選考用抄録 (1,100 字以内)などを記載し、自署押印したもの。
- (2) 論文業績一覧  
講演内容に直接関係のある自著論文 50 編以内の一覧。主要論文 (10 編以内) の番号に「○」印

を付し、要旨を日本語 300 字以内で記載すること。

(3) 主要論文 10 編以内の別刷

上記 (1)～(3) の書類を、順番にひとつの PDF ファイルにつなげてお送り下さい。

\*ひとつのフォルダ内に複数の PDF 化した書類を入れて提出されたものはお受け取りできません。

4) 提出先と提出方法

提出先：日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

(1) 応募書類送付の前に、応募申請の E-mail をお送り下さい。

① E-mail の件名として「令和 7 年度宿題報告応募申請」とし、その後ろにご自身の会員番号も記載して下さい。

② 応募書類送付の方法（下に示すア～オのいずれか）と 1. 送信予定日時、2. 氏名、3. 所属（教室名まで正式名称を）、4. 演題名を記載して下さい。

ア) メール添付 ただし 5MB まで

イ) UMIN ファイル交換システム

<https://www.umin.ac.jp/upload/>  
病理学会事務局 ID：jsp-admin

ウ) 民間の大容量ファイル転送サービス  
（「データ便」等）

エ) USB、CD-ROM 等の郵送送付

オ) その他のデータ提出方法  
（具体的に記載して下さい。）

(2) 上記 (1) の申請メール送信後、応募書類（すべての書類をひとつの PDF ファイルにつなげたもの）を PDF 電子媒体として申請した方法にて送付して下さい。

① 件名・表題等は「令和 7 年度宿題報告応募書類送付」として、その後ろにご自身の会員番号を記載して下さい。

② ファイル受領から「業務日」3 日以内に受領メールを返信いたします。受領のメールが届かない場合は、すみやかに事務局宛にお問い合わせ下さい。

③ 各種連絡や審査用資料の作成については、会員システム登録の情報を元に行われます。事前に登録内容の確認、修正をお願いします。

5) 締め切り：令和 5 年 8 月 20 日（日）必着

なお、第 114 回日本病理学会における宿題報告担当者は、令和 5 年秋の学術委員会において厳正・公明に選考し、同年 11 月の理事会審議にて決定後、社員総会にて公表いたします。また、担当者には以下のご依頼をさしあげますのでご承知置き下さい。

① 発表抄録の日・英両言語での作成

② 「病理学の研究でわかること」

(<https://pathology.or.jp/ippan/info-trans.html>) の原稿作成  
本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会

事務局または学術委員長までお問い合わせください。

学術委員長（田中伸哉）

日本病理学会事務局：jsp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

② 第 114 回（令和 7 年度）日本病理学会総会における宿題報告担当候補者の推薦について

宿題報告担当者については原則、自薦としますが、学術評議員からの推薦も受けております。下記の要領で、宿題報告担当候補者の推薦をお願いいたします。学術評議員から推薦された候補者については、学術委員長名で推薦されている旨をご本人にお伝えし、応募されることをお勧めいたします。

推薦方法：日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に、被推薦者名、演題（発表していただきたい内容）、簡単な推薦理由、推薦者名、などを記載して下さい。そちらを PDF 化した上で、E-mail 添付にて下記にお送り下さい。

提出先：日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

E-mail の件名は「令和 7 年度宿題報告担当者推薦」として下さい。

推薦締め切り：令和 5 年 7 月 19 日（水）

本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせ下さい。

学術委員長（田中伸哉）

日本病理学会事務局：jsp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

※応募書式等の詳細は以下 HP をご確認ください。

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/advertise-shukudai-230619.html>

4. 第 70 回（令和 6 年度）日本病理学会秋期特別総会における病理診断特別講演担当候補者の公募と推薦について

① 病理診断特別講演担当候補者の公募について

標記の件、下記の要領にてご応募をお願いいたします。尚、担当者には「病理診断学賞」が授与されます。

病理診断特別講演（病理診断学賞）とは：病理診断学賞は、特定の疾患や臓器における病理診断に関して、本学会に永年にわたって貢献し、その専門に卓越した業績と見識をもつ本学会員が担当し、担当疾患の病理診断に関して主として解説的に講演する病理診断特別講演の担当者に授与されます。

病理診断特別講演の内容は、以下の要件を満たすものとする。

(1) 国内外の評価のある業績であること。

(2) 断片としての学術情報ではなく、体系として受け取れる内容であること。

(3) 演者の示す疾患分類、診断、レポートなど病理診断に関わる考え方や病理診断学における学問観などが会員にとって大いに資するものであること。

尚, Pathology International へ総説を投稿すること

- 1) 応募資格: 応募時において日本病理学会学術評議員であること
- 2) 募集人員: 2名以内
- 3) 提出書類:

※応募書類は以下を PDF 化した電子媒体 (すべての書類をひとつの PDF ファイルとしてつなげたもの) にて提出していただくことになりました。

- 1) 「病理診断特別講演」担当者応募用紙  
応募者名, 略歴, 課題名, 応募理由 (1100 字以内) 等を記載したもの。

※書式は Word 形式です。全体が適切な形で 2 ページ以内に収まるよう配慮して下さい。

- 2) 病理診断特別講演選考用関連業績一覧  
応募理由に関する (1) 病理診断に関する活動・功績, (2) 学術講演の経験, (3) 書著, (4) 論文 (20 編以内)

上記 1), 2) の書類を, 順番にひとつの PDF ファイルにつなげてお送り下さい。

\*ひとつのフォルダ内に複数の PDF 化した書類を入れて提出されたものはお受け取りできません。

提出先: 日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

提出方法:

- ① 応募書類送付の前に, 応募申請の E-mail をお送り下さい。
  - i) E-mail の件名として「令和 6 年度病理診断特別講演応募申請」とし, その後ろにご自身の会員番号も記載して下さい。
  - ii) 応募書類送付の方法 (下に示すア～オのいずれか) と 1. 送信予定日時, 2. 氏名, 3. 所属 (教室名まで正式名称を), 4. 演題名を記載して下さい。
    - ア) メール添付 ただし 5MB まで
    - イ) UMIN ファイル交換システム  
<https://www.umin.ac.jp/upload/>  
病理学会事務局 ID: jsp-admin
    - ウ) 民間の大容量ファイル転送サービス  
(「データ便」等)
    - エ) USB, CD-ROM 等の郵送送付
    - オ) その他のデータ提出方法  
(具体的に記載して下さい。)

- ② 上記①の申請メール送信後, 応募書類 (すべての書類をひとつの PDF ファイルにつなげたもの) を PDF 電子媒体として申請した方法にて送付してください。

- i) 件名・表題等は「令和 6 年度病理診断特別講演応募書類送付」として, その後ろにご自身の会員番号を記載して下さい。
- ii) ファイル受領から「業務日」3 日以内に受領メールを返信いたします。受領のメールが届かない場合は, すみやかに事務局宛にお問い合わせ下さい。
- iii) 各種連絡や審査用資料の作成については, 会員システム登録の情報を元に行われます。事前に登録

内容の確認, 修正をお願いします。

締め切り: 令和 5 年 8 月 20 日 (日) 必着

担当者は令和 5 年秋の学術委員会において厳正・公明に選考し, 同年 11 月の理事会審議にて決定後, 社員総会にて公表いたします。担当者には発表抄録の日・英両言語での作成をお願いします。

本件につきましてご質問がありましたら, 日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせ下さい。

学術委員長 (田中伸哉)

日本病理学会事務局: jsp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

## ② 第 70 回 (令和 6 年度) 日本病理学会秋期特別総会における病理診断特別講演担当候補者の推薦について

病理診断特別講演担当者については原則, 自薦としますが, 学術評議員からの推薦も受けております。下記の要領で, 候補者のご推薦をお願いいたします。学術評議員から推薦された候補者については, 学術委員長名で推薦されている旨をご本人にお伝えし, 応募されることをお勧めいたします。

推薦方法: 日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に, 被推薦者名, 演題 (発表していただきたい内容), 簡単な推薦理由, 推薦者名, などを記載して下さい。そちらを PDF 化した上で, E-mail 添付にて下記にお送り下さい。

書式はこちらから (word 形式)

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/koubo-230619.html>

提出先: 日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

E-mail の件名は「令和 6 年度病理診断特別講演担当者推薦」として下さい。

推薦締め切り: 令和 5 年 7 月 19 日 (水)

本件につきましてご質問がありましたら, 日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせ下さい。

学術委員長 (田中伸哉)

日本病理学会事務局: jsp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

## 5. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました。

若狭 治毅 名誉会員 (令和 5 年 6 月 16 日ご逝去)